

|       |            |       |          |
|-------|------------|-------|----------|
| 授業科目名 | <b>社会学</b> | 科目コード | G5806L05 |
| 英文名   | Sociology  |       |          |

|      |               |  |  |
|------|---------------|--|--|
| 科目区分 | 教養科目 - 社会理解科目 |  |  |
|------|---------------|--|--|

|       |         |       |        |
|-------|---------|-------|--------|
| 職名    | 講師      | 担当教員名 | 一井 崇   |
| 学部    | 現代社会学部  | 学科    | 現代社会学科 |
| 曜日    | 木曜日     | 時限    | 1限目    |
| 開講時期  | 1年・2年後期 | 授業の方法 | 講義     |
| 必修・選択 | 選択      | 単位数   | 2単位    |

|       |  |  |  |
|-------|--|--|--|
| 授業の概要 | <p>社会というものは目に見える形で存在するものなのか。社会というものは、目に見える(視覚的に認識できる)人という存在によって形成される一方で、社会そのものはそれらの人同士の目に見えない関係性によって成り立っている。この目に見えない、けれども確かに存在する社会というものを様々なテーマから捉えていこうとする学問が社会学と言える。学生諸氏の内なる興味や関心にしたいがい、社会というものについて考える視座を養ってもらいたい。</p> |  |  |
|-------|--|--|--|

|       |    |    |     |  |  |
|-------|----|----|-----|--|--|
| キーワード | 社会 | 個人 | 関係性 |  |  |
|-------|----|----|-----|--|--|

|      |                                 |  |  |
|------|---------------------------------|--|--|
| 到達目標 | 社会学の基礎的素養を身につける。                |  |  |
|      | 社会学の領域において、自分が興味や関心のあるテーマを発見する。 |  |  |
|      | 社会学を学ぶ意義について考える。                |  |  |
|      |                                 |  |  |
|      |                                 |  |  |

|            |                     |                 |
|------------|---------------------|-----------------|
| ディプロマポリシー  | 1.「人」としての能力(人間性の向上) |                 |
| カリキュラムポリシー | 専門分野に共通する基礎知識の向上    | 現代社会に必要な基礎知識の向上 |

| キー・コンピテンシー(重視する能力) |     |       |       |       |
|--------------------|-----|-------|-------|-------|
| コミュニケーション力         | 協働力 | 課題解決力 | 人間理解力 | 教育支援力 |
|                    |     |       |       |       |

| 教授方法(授業方法) |       |          |        |            |              |
|------------|-------|----------|--------|------------|--------------|
| 知識教授型      | 対話型授業 | 演習・反復型授業 | グループ演習 | 地域フィールドワーク | 授業外学修指導・自主活動 |
|            |       |          |        |            |              |

授業計画

| 回数  | 授業内容 詳細   | 標準時間 |
|-----|---|------|
| 第1回 | 【ガイダンス】<br>15回の授業の進め方、評価手法について説明する。社会学の基礎についてのイントロダクション         |      |
|     | 【予習】特になし  |      |
|     | 【復習】受講前の1週間の新聞記事から、気になったトピック(内容)についていくつかピックアップしてみる。             |      |
| 第2回 | 【社会学とはどんな学問なのか】<br>「越境する知」という言葉から社会学の概念について考える。                 |      |
|     | 【予習】「越境する知」という言葉から何が想像できるか考えてみる。                                | 30分  |
|     | 【復習】社会学の中で自分が関心をもったテーマについて調べてみる。                                | 60分  |
| 第3回 | 【社会を形成する個人とその行為の分析】<br>「アイデンティティと他者性」というキーワードから考える。             |      |
|     | 【予習】自分自身のアイデンティティとは何か、について考えてみる。                                | 30分  |
|     | 【復習】アイデンティティと社会とのかかわりについて考える。                                   | 60分  |
| 第4回 | 【社会を形成する個人とその行為の分析】<br>「スティグマ」というキーワードから考える。                    |      |
|     | 【予習】ある行動が原因で、その人(あるいはその人々を「〇〇な人(人々)」と決めつけてしまうような身近な事例について考えてみる。 | 30分  |
|     | 【復習】スティグマが社会に与える影響について整理する。                                     | 60分  |
| 第5回 | 【社会を形成する個人とその行為の分析】<br>「選別と排除の構造」というキーワードから考える。                 |      |
|     | 【予習】普段の生活の中で、あるいは社会の中で選別や排除の構図はどのように生じるのか、様々な事例から考えてみる。         | 30分  |
|     | 【復習】排除を生み出す構図についてまとめる。  | 60分  |
| 第6回 | 【社会を形成する個人とその行為の分析】<br>「選別と排除の構図」というキーワードから考える。                 |      |
|     | 【予習】普段の生活の中で、あるいは社会の中で選別や排除の構図はどのように生じるのか、様々な事例から考えてみる。         | 30分  |
|     | 【復習】排除を生み出す構図についてまとめる。  | 60分  |
| 第7回 | 【社会秩序の解説】<br>「ジェンダー(男であること、女であること)」というキーワードから考える。               |      |
|     | 【予習】性的な違いによって生じる社会矛盾について、事例を通じて考えてみる。                           | 30分  |
|     | 【復習】ジェンダーと社会構造との関係についてまとめる。                                     | 60分  |
| 第8回 | 【社会秩序の解説】<br>「ジェンダー(男であること、女であること)」というキーワードから考える。               |      |
|     | 【予習】性的な違いによって生じる社会矛盾について、事例を通じて考えてみる。                           | 30分  |
|     | 【復習】ジェンダーと社会構造との関係についてまとめる。                                     | 60分  |
| 第9回 | 【社会秩序の解説】<br>「社会の中の権力(姿を見せる権力、姿を見せない権力)」について考える。                |      |
|     | 【予習】権力とはどのような力なのか、について考えてみる。                                    | 30分  |
|     | 【復習】姿を見せる権力、姿を見せない権力とはどんな権力なのか、についてまとめる。                        | 60分  |

|      |  |     |
|------|--|-----|
| 第10回 | 【社会秩序の解説】<br>「格差社会」というキーワードから考える。        |     |
|      | 【予習】格差社会を生み出す社会構造やその背景について考えてみる。         | 30分 |
|      | 【復習】格差と不平等の問題との関係についてまとめる。               | 60分 |
| 第11回 | 【これからの社会の構想】<br>「グローバル化」というキーワードから考える。   |     |
|      | 【予習】グローバル化のイメージとはどのようなものか、考えてみる。         | 30分 |
|      | 【復習】グローバル化の実情についてまとめる。                   | 60分 |
| 第12回 | 【これからの社会の構想】<br>「福祉国家」というキーワードから考える。     |     |
|      | 【予習】国家のあり方や社会の現状を福祉、労働、自立などのキーワードから読み解く。 | 30分 |
|      | 【復習】国家と福祉の関係性について整理する。                   | 60分 |
| 第13回 | 【これからの社会の構想】<br>「民主主義」というキーワードから考える。     |     |
|      | 【予習】民主主義と国家に関するトピックを中心に、今後の国のあり方について考える  | 30分 |
|      | 【復習】民主主義の孕む問題性についてまとめてみる。                | 60分 |
| 第14回 | 【これからの社会の構想】<br>「日本の政治」について考える。          |     |
|      | 【予習】日本の政治システムやその意味について理解し、考える。           | 30分 |
|      | 【復習】政治と私たちの暮らしや社会とのつながりについてまとめてみる。       | 60分 |
| 第15回 | 【まとめ】<br>社会学を学ぶ意義について考える。                |     |
|      | 【予習】                                     | 30分 |
|      | 【復習】                                     | 60分 |
| 第16回 |  |     |
|      | 【予習】                                     |     |
|      | 【復習】                                     |     |

|                |   |                |              |
|----------------|---|----------------|--------------|
| 評価方法           | <p>出席・コミュニケーション・ペーパー(Google Formなどによる授業の感想)(60%)、期末課題(40%)により総合的に判断する。<br/>         ディプロマポリシーとの関連においては、人間性:10%、社会性:10%、専門性:80%で評価する。<br/>         到達目標に関しては、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。</p> |                |              |
| 使用資料<br><テキスト> | プリント配布  | 使用資料<br><参考図書> | 講義時に適宜紹介します。 |
| 授業外学修等         | <p>期末以外、特に課題等を課すことはありませんが、授業を通して疑問に思ったこと、関心を持ったことなどは主体的に学ぶ習慣を身につけてください。予習、復習を行うことで、授業内容がより深く理解できるようになります。</p>   |                |              |
| 授業外質問方法        | <p>授業終了後、またはオフィスアワーに対応します。オフィスアワー以外でも、事前にアポイントを取っていただければ時間調整します。</p>  |                |              |
| オフィス・アワー       |   |                |              |